

男女エペ沖縄合宿についての週刊誌報道に関するお詫びとご報告

平素は格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

この度の週刊誌で報道されました男女エペ沖縄合宿につきましては、当協会に対する信用を大きく毀損する可能性のある重大な事案であると認識しており、このような事態に至ったことを深くお詫び申し上げます。現時点で当協会にて確認できている事実関係及び今後の対応につきまして、以下にてご報告致します。

【対象】

男女エペ沖縄合宿（令和4年6月18日～25日実施）

【事実関係（概略）】

・当該合宿については、実施にあたり事前に提出されていた内容から、合宿直前に大幅な変更が生じていましたが、そのことが担当コーチから強化本部に報告されておりませんでした。従来、合宿は事前に提出された計画に沿って実施されるものとの前提に立ち、提出後の軽微なスケジュール変更については報告を求めておりませんでした。しかしながら今回のスケジュール変更は軽微とは言い難く、変更後の内容は当初提出されていた合宿の目的を達成すると判断し難いものでした。このことは合宿の事後報告書が提出される前に、週刊誌の報道によって我々の知るところとなりました。

【今後の対応】

・上記については当協会による強化本部へのヒアリングによって既に事実確認されており、助成金申請を伴う合宿に係る業務フローにおいて変更発生時のチェック体制を強化することはもちろん、その他顕在・潜在する課題を今一度精査し、早急に業務フローを再構築致します。

また変更発生時のみならず、合宿の派遣基準、企画内容の精査、合宿中・後の活動実態把握、そして活動実績が助成金申請に適する内容であるかの精査を改めて義務化・徹底します。これにより多くのサポートを受けて行う強化活動の透明性を担保し、健全な運用をはかるべく指導を徹底してまいります。

・当該合宿の実態については参加した選手・コーチに対して徹底したヒアリングを行い、より詳細な事実の究明を急いでおります。必要に応じて第三者委員会の立ち上げも検討し、協会内での責任の所在を明確に致します。

この場をお借りし、高い健全性の求められる日本代表チームの活動において、皆様のご理解を頂けるとは言い難い合宿運用が行われていたことを深くお詫び申し上げます。今後、再発防止並びに信頼回復に向けて協会全体として真摯に取り組んでまいります。